

こんには、ひろこくです



平成20年7月1日

広島国道事務所からのお知らせ

同時資料提供先：合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

国道54号 祇園新道 被爆樹木の健全度調査を行います ～地域に愛される道路を目指して～

平成20年7月8日(火)に、国道54号祇園新道沿線の被爆樹木であるクスノキの健全度について樹木医の方々と現地調査を行います。

被爆クスノキは、一昨年実施した健全度調査の結果、12本全てが生育不良となっていたため、樹木医の先生にご指導いただきながら段階的に樹勢回復措置を実施しています。

今回、これまでに実施した樹勢回復措置のフォローアップとして、「樹勢は順調に回復しているか」などの調査を行うとともに、調査結果に関する意見交換会を実施しますのでお知らせします。

現地及び意見交換会ともに傍聴・カメラ撮影等可能です。

問合せ先

国土交通省 中国地方整備局
広島国道事務所 可部国道出張所

【現場担当】 可部国道出張所長 ^{すなほり まつお} 砂堀 松男

TEL(082) 812 3361 FAX(082) 812 3371

国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所

【広報担当】 計画課長 ^{いなきやすひろ} 稲井 康弘

TEL(082) 281 4131 FAX(082) 286 7897

ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/hirokoku/index.html>

道の相談室 0120-106-497 (ト`加`ケル)

国道54号祇園新道において被爆樹木の健全度調査を実施します。

1. 取組みの概要

国道54号祇園新道には、広島を象徴する重要な被爆樹木であるクスノキがあります。

被爆クスノキは、一昨年実施した健全度調査の結果、12本全てが生育不良となっていたため、樹木医の先生にご指導いただきながら、樹木の生育を妨げる要因となっていた不要枝(胴吹き、ヒコバエ、枯れ枝等)の剪定及び樹勢が弱っている樹木に施肥をするなどの樹勢回復措置を行ってきました。

この度、過年度の樹勢回復措置のフォローアップとして、「樹勢は順調に回復しているか」などの健全度調査を実施しますのでお知らせします。

また、広島県樹木医会の先生2名を講師に迎え、今後の被爆樹木や樹木管理に関する講義を行って頂くと共に、今回の調査結果を踏まえた対応方針について関係者による意見交換を行ない、今後必要な追加手当(施肥、キズの補修等)を実施していく予定としています。

2. 実施内容

(1) 実施日時

現地調査 : 平成20年7月8日(火) 13:30 ~ 14:30

意見交換会 : 平成20年7月8日(火) 15:00 ~ 16:30

(2) 実施場所

現地調査 : 国道54号祇園新道 広島市中区白島北町(ALSOKホール東側)
小雨決行

意見交換会 : 広島国道事務所 5F大会議室

(3) 出席者(12名程度)

広島県樹木医会会長 溝口 幸平太

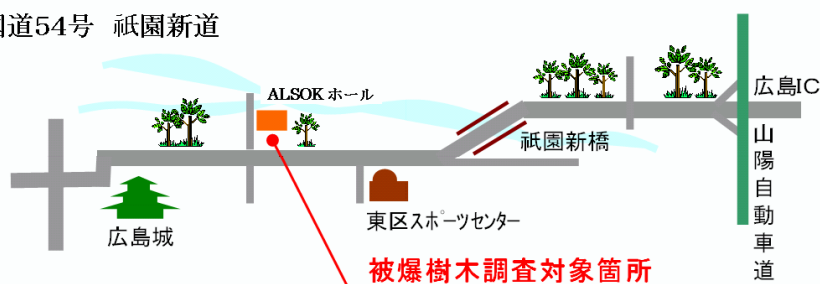
広島県樹木医会副会長 堀口 力

広島市企画総務局国際平和推進部

広島国道事務所(事務所及び可部国道出張所)

植樹管理業者 みずえ緑地(株)

国道54号 祇園新道



【プレート表示内容】

被爆樹木 クスノキ
A-bombed trees Camphor tree
爆心地から 2100m
Approx.2100m from the hypocenter

このクスノキの並木は、1945(昭和20)年8月6日の原爆にも耐え、生き残りました。



プレートは被爆樹木 12 本の内 2 本に設置されています。

